

神奈川県公立中学校教育研究会

技術・家庭科研究部

広報委員会

【技術分野】

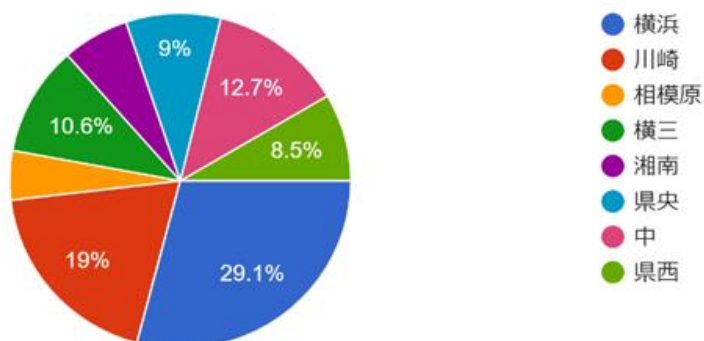
令和 6 年度調査報告

令和 6 年度 技術・家庭科アンケート結果

【技術分野】

【1】地区名を選んでください

189 件の回答

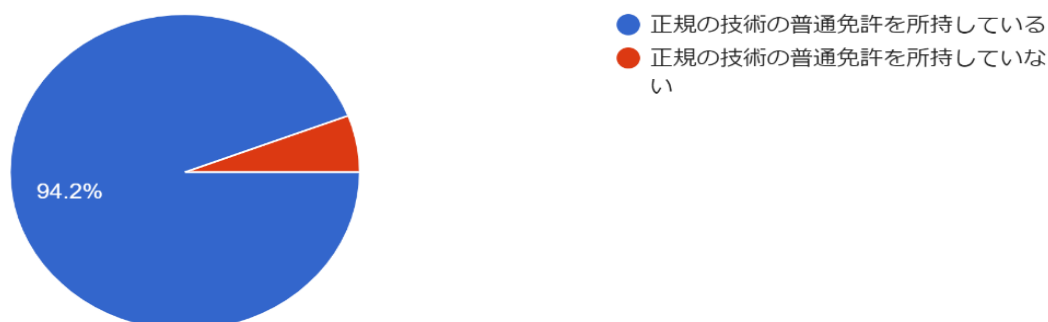


【2】所属学校名を入力してください。⇒未掲載

【3】お名前を入力してください。⇒未掲載

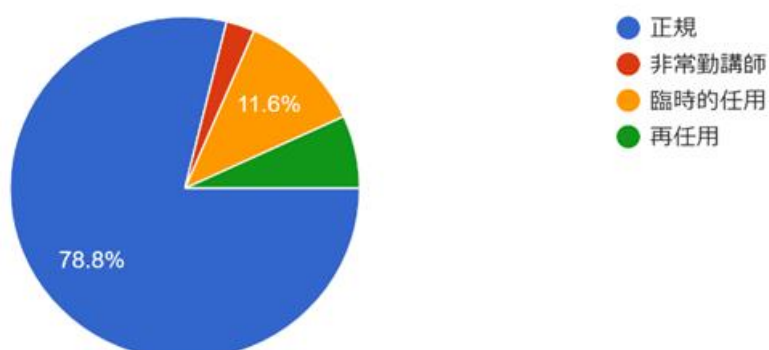
【4】所持免許について教えてください。

189 件の回答



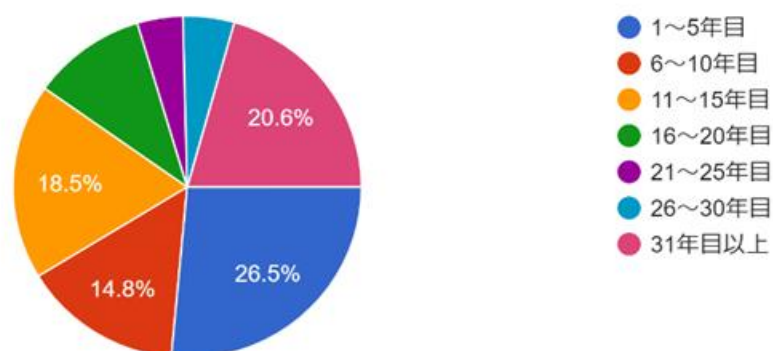
【5】勤務形態を教えてください。

189 件の回答



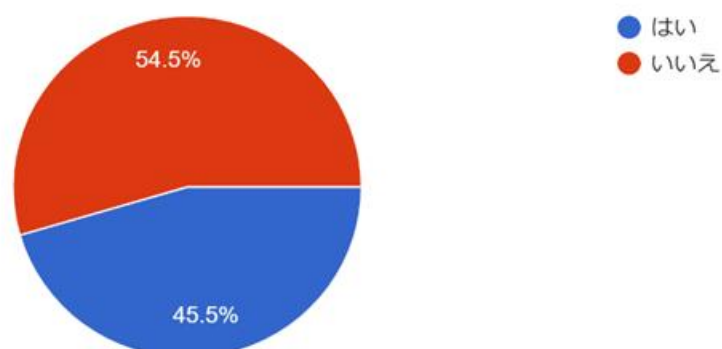
【6】 経験年数を教えてください。

189 件の回答



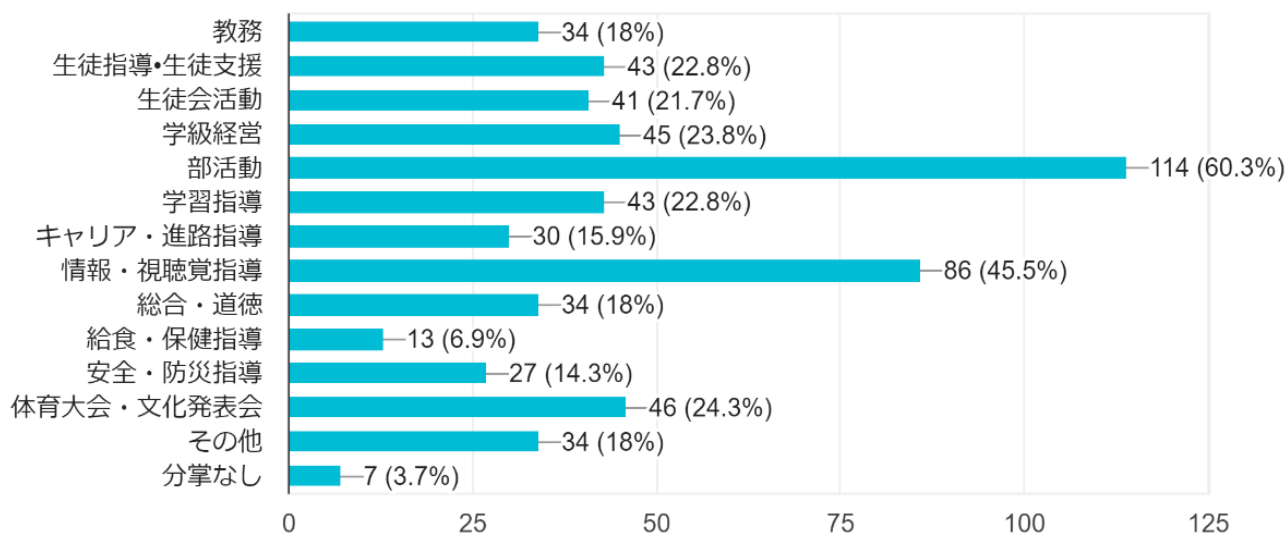
【7】 学級担任をもっていますか

187 件の回答

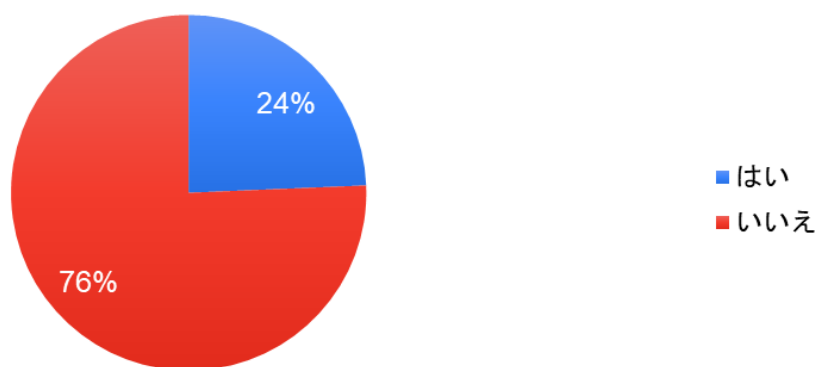


【8】 あなたの担当している校務分掌を選んでください。

189 件の回答



【9】技術以外の教科を担当していますか？

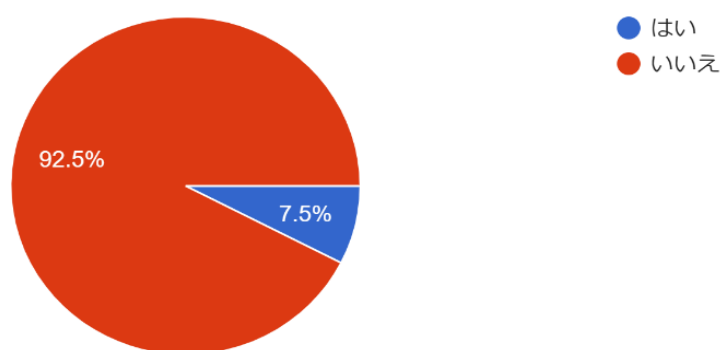


【10】あなたの学校では、技術の授業を、他教科の先生が受け持っていますか？



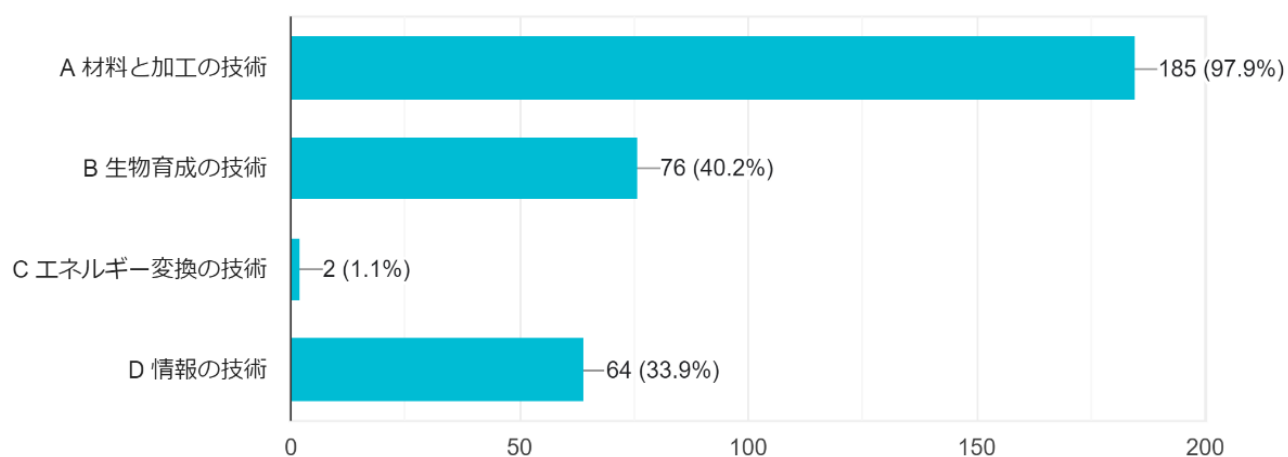
【12】 あなたの学校には、技術科の教員が複数名いますか？

186 件の回答



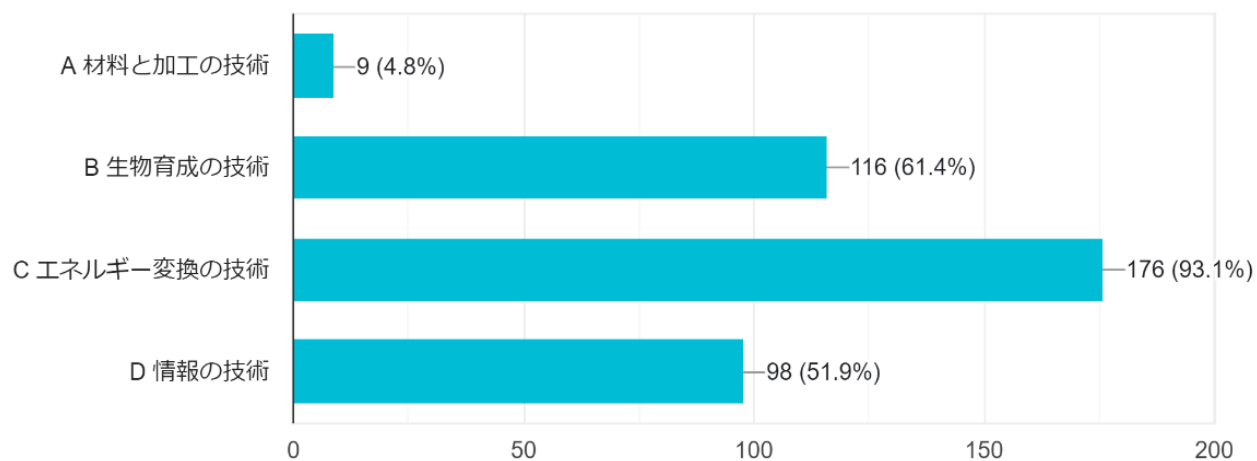
【13】 1年生で履修する予定の内容について、選んで下さい。

189 件の回答



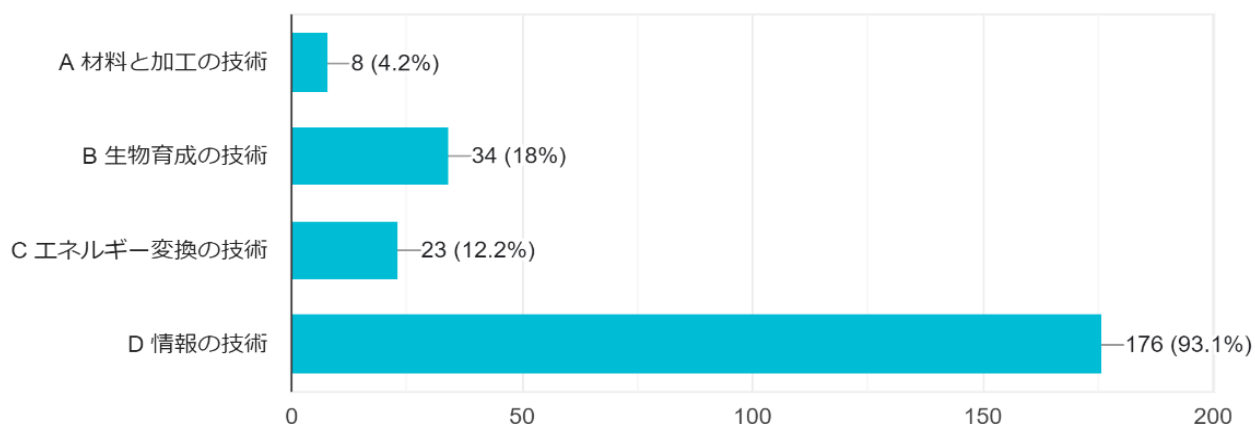
【14】 2年生で履修する予定の内容について、選んでください。

189 件の回答



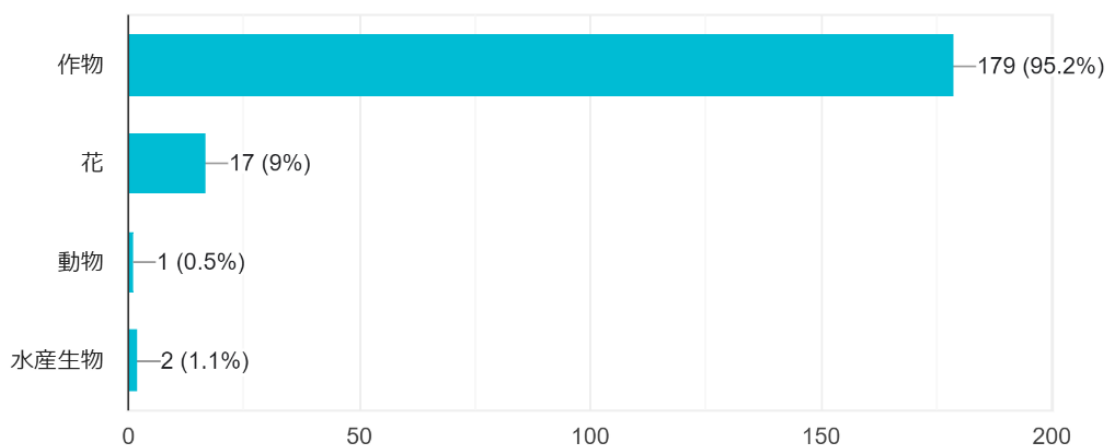
【15】 3年生で履修する予定の内容について、選んでください。

189 件の回答



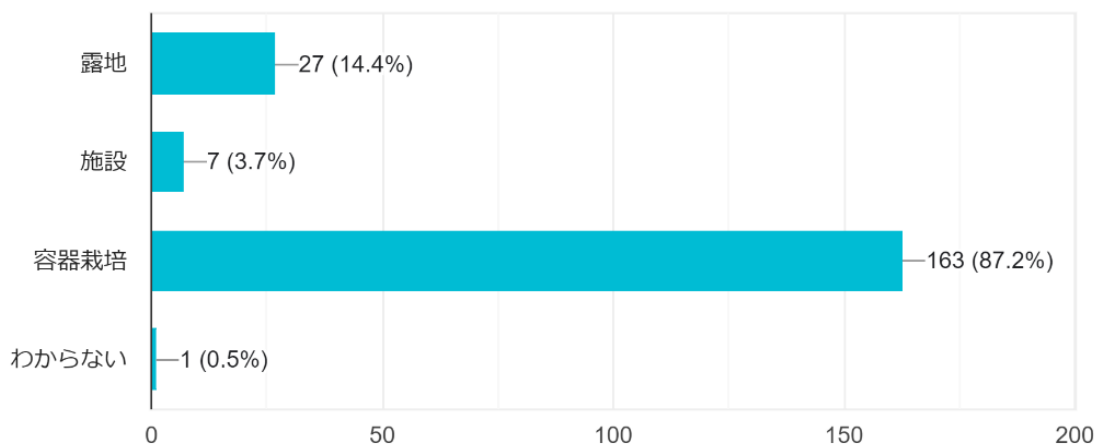
【16】 生物育成の技術では、何を育てていますか？

188 件の回答



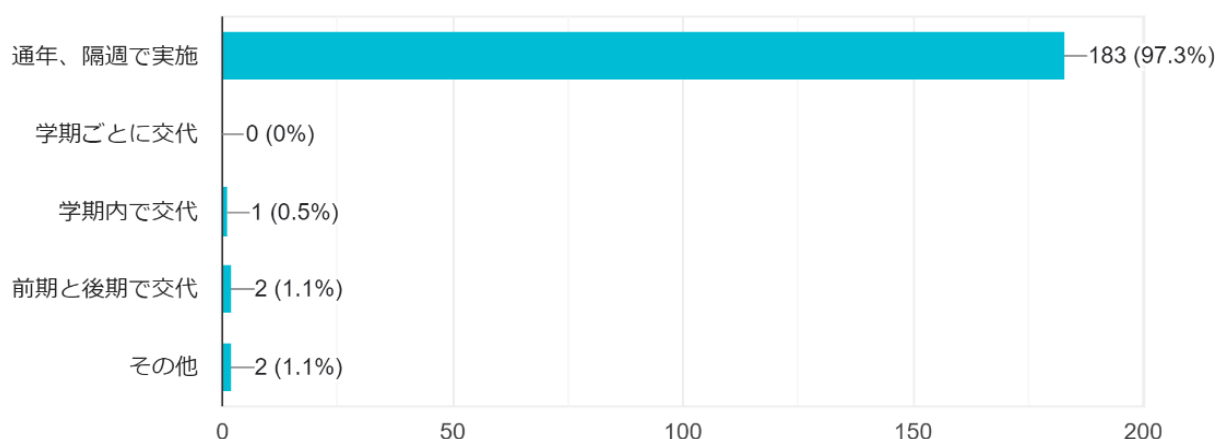
【17】 作物等を栽培している学校は、どのような環境で育てていますか？

187 件の回答



【18】 第3学年の授業をどのように実施していますか？

188 件の回答

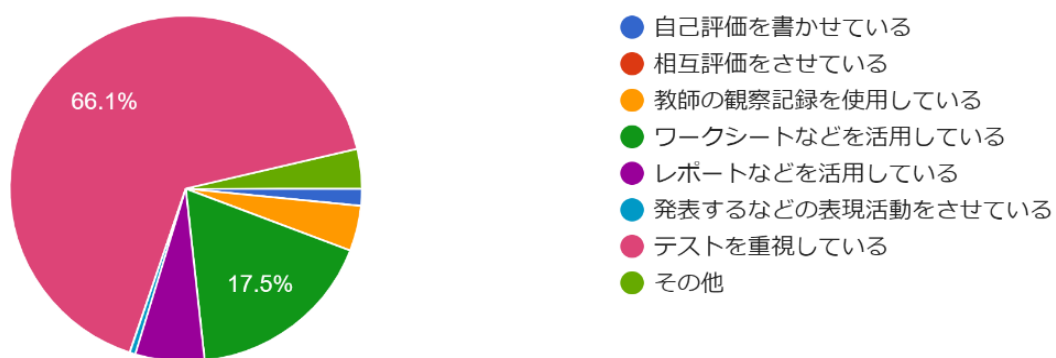


【18】 その他の回答

- ・クラスを2分割し通年で実施
- ・キリの良い回数で技術と家庭を入れ替えて実施。大体2コマ分。

【19】 『知識・技能』の評価資料として、特に重視しているものを選んで下さい。

189 件の回答

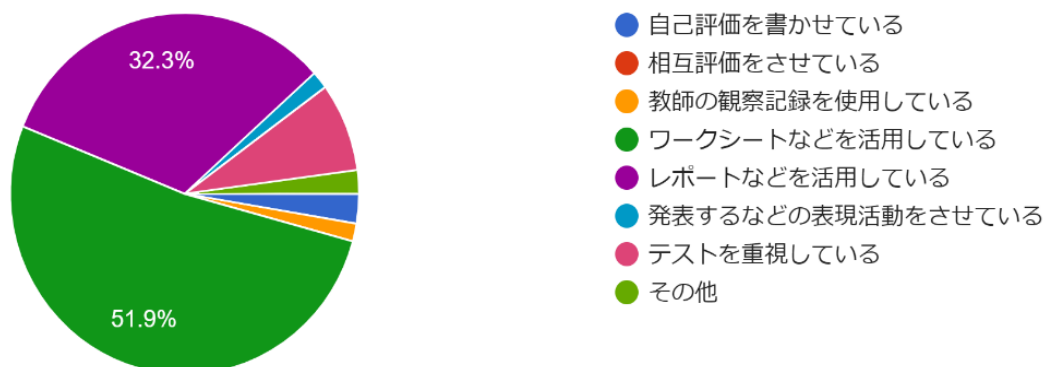


【19】 その他の回答

- ・知識はテスト、技能は作品 [6件]
- ・技能テスト
- ・

【20】『思考・判断・表現』の評価資料として、特に重視しているものを選んで下さい。

189 件の回答

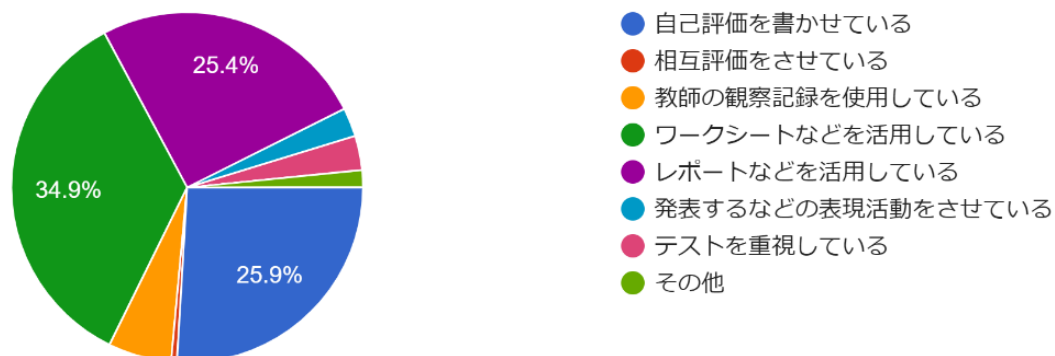


【20】その他の回答

・作品 [2 件]

【21】『主体的に学習に取り組む態度』の評価資料として、特に重視しているものを選んで下さい。

189 件の回答



【21】その他の回答

・振り返りシート

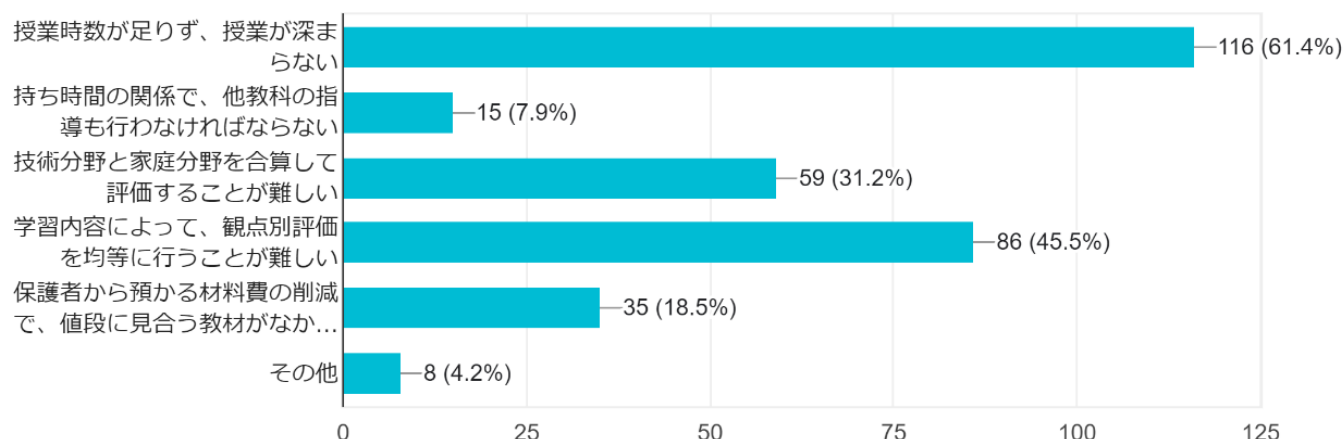
・授業の取り組み

・ABC 評価および授業のたびに学んだことを自分の言葉でまとめさせている。

【22】

各学年の授業を実施していて、特に問題だと感じている点について、2つ以内で選んでください。

189 件の回答



【22】 その他の回答

- ・授業時間数が足りず、授業が深まらない。
→情報分野で、プログラミングが出てきているが、型を教えて「真似する→少し内容を変える」だけで、問題解決を考えるとところに深まりにくさを感じている。
- ・技術と家庭で評価を合算することが難しい
→常勤講師で2校(技術20クラス、特支2クラス、総合等)持っている。2日間のみの学校では、授業が入っていない時間が1or2時間で家庭と打ち合わせられる時間がほぼない。家庭が非常勤講師で午前中しか学校にいない。非常勤講師の方には、通常のプリント評価以外に、成績を合わせや確認作業で大幅なサービス残業してもらっている状態
- ・専門知識が乏しい
- ・3年の評価が、修学旅行や体育祭などの行事もあり、時数が少なく、とても評価しづらい。
- ・許可免許で専門教科ではないので、授業がとても難しい
- ・生徒数増加による授業数の増加
- ・学校の業務が多く、教材研究に時間をかけられない。
- ・産休、育休、療休等の代替職員が見つからなかったり、見つかったても経験が浅く休んだ職員の代わりが務まらない。
「ブラック企業」イメージを変えないと将来、より深刻な状況になると考えられる。
- ・技術科室の学習環境は エアコン無し ネット環境なし 電子黒板なし
- ・評価人数が多すぎて、負担が大きすぎる。

【23】小中高での学習内容が重ならないよう、どのように情報を得ていますか。

- ・特に行なっていない[複数回答]
- ・教科書を入手して検討している [複数回答]
- ・小学校は小中交流を通して聞いたり、生徒から聞いている。高校は情報の参考書を購入して、得ている。
- ・授業の内容についてはほとんど情報交換していません。
- ・重なることがあってもよいと判断している
- ・交流会で直接聞いている。
- ・他校の先生方からアドバイスを貰う
- ・町のICT活用会議にて小学校の内容を聴いています。高校は、とくに情報は得ていません。
- ・小学校で学習したことを生徒から聞き取る
- ・既習事項のアンケート
- ・子どもたちへのヒアリングを行っている。伊勢原中学校は小学校3校が集まっているため、学校ごとの違いも把握するようにしている。
- ・小中交流会での情報交換
- ・履修していることを聞くようにしている。
- ・小学校の教科書、高校の教科書を確認している。
- ・小学校とは小中連携の際に確認している。
- ・近くの小学校の先生とは年3回情報交換などの機会があるためそこで行っています。高校の情報は得ていません。
- ・小学校での学習内容は生徒に聞くことで把握しています。高等学校での学習内容は、特に情報収集をして授業内容に考慮していません。
- ・小中高連携でコミュニケーションをとることがあるのでそこで。
- ・学区の小学校との合同研究会の際に情報交換を行っている。
- ・定期的に小中連携を学校全体で行っている。
- ・授業で内容を扱う前に、生徒にこれまでどんなことをしたのか聞く。
- ・年間計画や教科研究、指導と評価の一体化
- ・「幼小中連携」の場で情報交換。
- ・小学校の教員と年3回情報交換をしている。
- ・入学してきた生徒に学習した内容を聞く。
- ・小中一貫校なので、情報交換をしたり、指導要領を確認したりしている。
- ・小学校については小学校の先生に聞く。高校は自分で調べている。
- ・各題材の最初の授業で、小学校でどのようなことを学習したかワークシートに記入させる。
- ・同期の小学校教員やICT支援から小学校の学習内容を聞いて情報を得ている。
- ・小中交流会等で小学校の先生と話をする機会がありその時に少し情報を得ている。
- ・小学校は聞く機会があるが高校はなかなか難しい。
- ・小学校の先生との情報交換。入学後のガイダンスのときのアンケート
- ・同地区の技術の先生方との情報交換
- ・地区研究会の際の意見交流
- ・新年度のはじめにアンケートを取るなどをしている。
- ・生徒からの聞き取り
- ・生徒へのアンケートや会話から既習内容を確認

- ・卒業生に聞く ・ネットで調べる
- ・指導要領に沿って学習計画を立てている。
- ・書籍やネットの情報
- ・近隣の小学校の先生と連動して意見交換を行っていましたが、コロナ以降、その交流が減っているのが現状です。
- ・高校に関しては卒業生から今、何を情報で学習しているかを聞いたりしています。
- ・学習指導要領に沿って授業を進めている。
- ・小中高連携の取組があるため、必要に応じて情報交換しています。
- ・地区研修や指導要領解説など
- ・近隣の中学校との交流会がある
- ・中学校区の小学校と授業研究等や協議を行い、情報交換を行っている。
- ・学習指導要領や文部科学省 HP
- ・授業の時間に小学校でやったことを聞いている
- ・生徒と既習事項の確認を行っている
- ・他の教科との情報共有
- ・中学1年のガイダンスの時間で聞き取る。
- ・小中連携での情報交換
- ・メディアや研修等
- ・出来るだけ他校種の内容を把握するにはしているが、実際に教えている人の話はほぼ聞けていないので、ばらつきもあって難しい。
- ・小学校でどのような内容を学習しているのか生徒から聞く。
- ・他の中学校の先生が作っている、HP を参考にしている。
- ・小中交流で先生から聞く、生徒から聞く、高校の教科書を見る
- ・高校入試試験問題や大学試験問題の中で、考える問題などを参考にしている。
- ・小中交流授業見学・研修会の際に小学校職員と情報交換をしている。高校は皆無(市立・県立の行政上の壁があるためと考えられる)
- ・新入生のクラス編成時の聞き取り。
- ・小中交流の機会に情報を集め、入学して間もない期間の新入生とのコミュニケーションの中で情報を集める。
- ・小学校での学習内容(例 のこぎりをどのように使っていたか)を生徒から聞き、より使い方を正確に扱えるように指導し、また高等学校で行っている情報の内容を聞き、中学校で行える範囲の簡単な VBA のプログラミングなどを行っている。何事も基本が大切なので、中学校では、基本となることをしっかりと指導することが、大切だと思う
- ・生徒から何をやったかを聞いている、小中一貫の際に情報共有をしている
- ・年次研修や、年1回程度の自己研鑽研修に参加し、その際に他種校の先生から話を聞いている。正直学習内容は重なってしまっている
- ・小中交流会。高校は交流がないため、卒業生から近隣高校では一年次に何をしているのかを聞いている。
- ・人数も少なく学校の垣根を越えて集まるのは現実的に難しい。”
- ・研修等で内容を共有している。
- ・小中連携のときに情報をもらう
- ・中学校ブロックでの小中交流の時に、小学校での情報を教えてもらっている。
- ・独学
- ・小学校や高校の先生から話を聞いている
- ・小中で定期的に連携のためのミーティングを行っている。
- ・研究会に参加して情報を入手。小学校での学習内容を新1年生に必ず聞き取りする。